富山市科学博物館
TOYAMA SCIENCE MUSEUM

富山県大山町産ホンドモモンガについて

著者	村山 美佳, 南部 久男
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	21
ページ	127-128
発行年	1998-03-30
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=703

富山市科学文化センター研究報告第21号，pp. 127-128（1998）

短　　報

富山県大山町産ホンドモモンガについて*

村山　美佳
（財）富山市ファミリーパーク
〒930-0151　富山県富山市古沢254

南部　久男
富山市科学文化センター
〒939-8084　富山県富山市西中野町1-8-31

Note on Small Japanese Flying Squirrel from Arimine, Toyama Prefecture, Central Japan

Mika MURAYAMA and Hisao NAMBU

ホンドモモンガ *Pteromys momonga* Temminck は，ネズミ目リス科に属する日本固有種で，本州，四国，九州の山地から亜高山の森林に生息するが（石井，1994），富山県では記録は少ない（富山県自然保護課，1980；山本，1996）。今回，大山町有峰のブナ林で，本種の死亡個体が発見されたので，形態の特徴や解剖結果等を簡単に報告する。

確認状況

本種の確認状況等を以下に記す。

- 確認年月日：1997年11月４日
- 場所：富山県大山町有峰西谷（標高1180m）。雪上で死亡していた。
- 発見者：田島仲治氏（富山市）

富山県における本種の記録は，山本（1997）によれば，大山町有峰（1955年及び1994年），立山町立山弥陀ヶ原（1989年），同ブナ坂（1990年），同立山カルデラ（1993年），宇奈月町黒部峡谷欅平（1988年）があるが，確認例が少なく，最も標高の低い欅平で約550mであり，本種は富山県東部の比較的標高の高い地域で発見されている。今回の記録も含めると，有峰地域では３例になり，本地域では比較的確認例が多い。

形　態

1）外部形態

性別はメスで，外見から確認できた（図１，２）。外陰部が肛門に隣接して存在し，外陰部後端と肛門前端の距離は4.7㎜であった。乳頭式は２＋２＋１＝10で

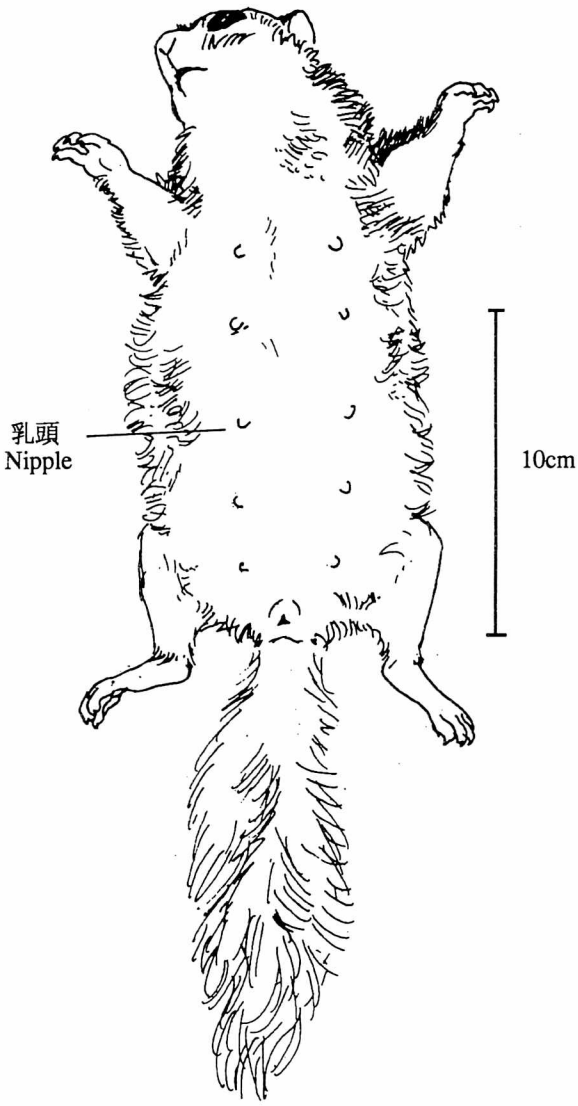


図１　ホンドモモンガの乳頭の位置

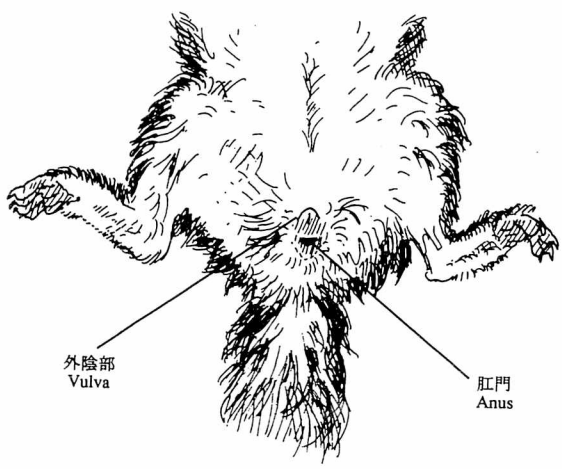


図２　ホンドモモンガの外陰部

＊富山市科学文化センター研究業績第201号

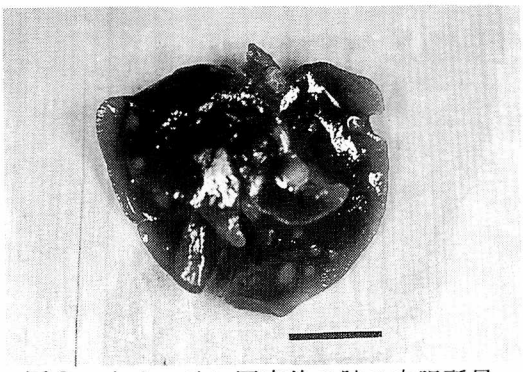


図３　ホルマリン固定後の肺の肉眼所見
（バーは１㎝を示す）

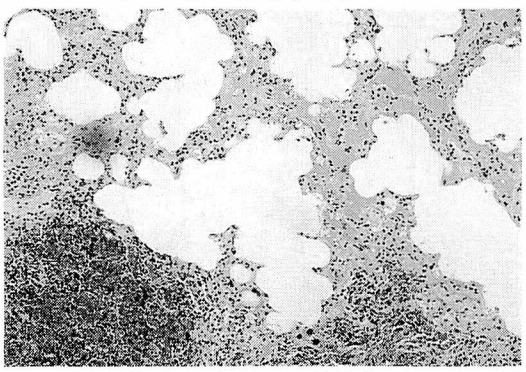


図４　気管支肺炎像（HE染色）

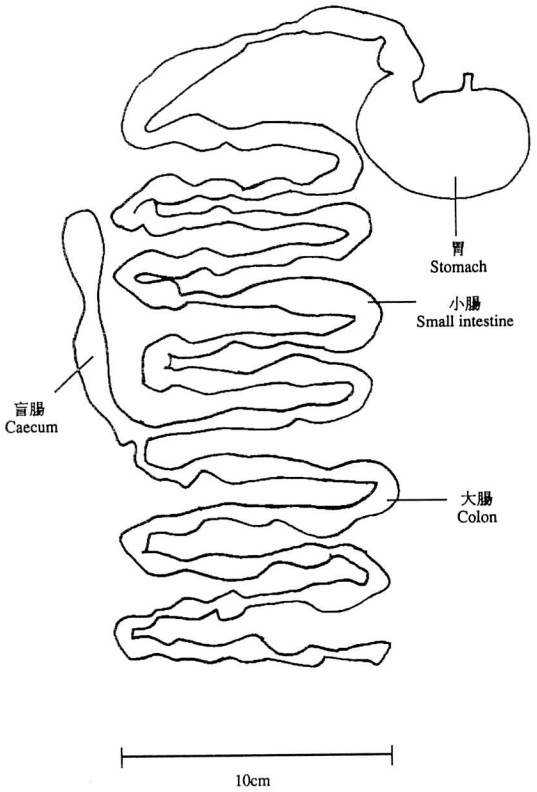


図５　ホンドモモンガの消化器の形態

あった。阿部他（1994）に従い計測した値を以下に示す。頭胴長161.8㎜，全長289.6㎜，尾長127.8㎜,左後足長（爪とも）33.8㎜，左後足長（爪なし）31.75㎜，右耳長，16.7㎜，左耳長17.15㎜．体重約90ｇ。

2）　解剖所見

肉眼による所見では，肺全体に２～６㎜の充血部分が散在していたが，ホルマリン固定後その箇所に１～５㎜の白色結節の存在が確認された（図３）。顕微鏡下では限局性の壊死巣が見られ，白血球の浸潤があり，周囲は浸出液が貯留して巣状の肺炎を形成していた（図４）。脾臓には２ヵ所に１～３㎜の白色結節が集合し，それぞれ13㎜×７㎜，５㎜×４㎜であった。顕微鏡下では，大小の壊死巣がリンパ濾胞部分に散在していた。肝臓の右葉に１㎜の白色結節が２ヵ所認められた。副腎の髄質及び膵臓には充血が見られた。膀胱には黄色尿の貯留が見られた。腎臓，子宮には肉眼では所見は得られなかった。小腸の前半部分に充血が見られ，長さ約７㎜の線虫が多数寄生していた。腎周囲，腹腔内，腸間膜に脂肪は認められなかった。気管支肺炎の所見が認められたことより，これが死亡原因と考えられた。

各臓器の重さは，肝臓　3.7ｇ，脾臓　0.6ｇ，腎臓左　0.8g，腎臓右　0.8ｇ，肺　2.1ｇ，心臓　1.0ｇであった。幽門部から盲腸を除く肛門までの腸の長さは140㎝，小腸90㎝，盲腸7.5㎝，盲腸を除く大腸の長さは50㎝であった（図５）。

胃には，淡黄色の未消化内容物が充満し，胃内容物の重量は4.4ｇあった。堅果と思われる外皮・内皮が混入していた。胃内容物は，ヨード・デンプン反応陰性でデンプンは証明されなかったが，GOD・PODクロモーゲン反応ではブドウ糖を，さらにズダンⅢに染色されたことで脂質の存在が認められた。

謝　辞

情報を提供いただいた田島仲治氏（富山市），適法捕獲証明の手続きをしていただいた富山県自然保護課に深謝する。

参考文献

阿部永，石井信夫，金子之史，前田喜四雄，三浦慎悟，米田政明，1994．日本の哺乳類．pp.195．東海大学出版会

石井信夫，1994．ホンドモモンガ．日本の哺乳類．pp.86-87．東海大学出版会

富山県自然保護課編，1980．富山県の鳥獣．pp.242．富山県

山本茂行，1997．有峰の哺乳類．常願寺川流域（有峰地域）自然環境調査報告．pp.296-306．富山市科学文化センター